

製造業における生産プロセスのIoT活用技術

概要

生産計画／生産管理の生産性の向上をめざして、実際の生産現場をIoT技術の活用を通して見える化することで、生産システムの諸問題を洗い出し、生産現場の生産性向上に活かす能力を習得します。

対象者

生産現場の運営・管理・改善業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者

コース番号	日 程	時 間	日数	総時間	定員	受講料
4D034	1/25(月)、1/26(火)	9:00～16:00	2日	12H	10人	13,000円

内 容

1. コースの概要及び留意事項

- (1) 訓練の目的
- (2) 専門的能力の確認
- (3) 安全上の留意事項

2. 生産現場における生産性向上の考え方

- (1) 資材投入における生産性向上
- (2) ネック工程の対応による生産性向上
- (3) 安全在庫活用による生産性向上
- (4) ラインバランスの対応による生産性向上
- (5) 工場レイアウト改善による生産性向上

3. 生産プロセスのシミュレーション実習

- (1) 生産プロセスの分類整理
- (2) 生産プロセスのモデル化
- (3) 課題ラインのシミュレーション化による検証

4. IoTデータ活用によるシミュレーション実習

- (1) IoTデータを用いたシミュレーションによる顕在化
 - イ. IoTを用いた稼働データの収集とシミュレーションへ反映
 - ロ. 個々の作業変動の把握と解決方法
- (2) 改善と検証
- (3) 発表と講評
- (4) 応用事例紹介

5. まとめ

- (1) 実習の全体的な講評及び確認・評価
- (2) 質疑応答
- (3) まとめ

実習時に使用した無線実習機材は、お持ち帰りいただけます



(外付けセンサによる工程分析)

使用機器	無線機能内蔵マイコン、センサモジュール、シミュレーションツール等
使用テキスト	市販テキスト
受講者持参品	筆記用具、データ持ち帰り用USBメモリ
講 師	北陸職業能力開発大学校 講師
ステップアップ	
受講者の声	製造現場のあらゆる見える化の技術を学ぶことができた。
事業主の声	レトロフィットIoTについてどのように進めるか参考になった。